



【学校教育目標】

自ら学び 健康で 心豊かな子の育成
～学校・家庭・地域の共汗の中で子ども達を育む～

【目指す子ども像】

- か かがやく子
(心身共に健康で、意欲的に活動する子)
- み みんなで力を合わせる子
(同じ目標に向かって友だちと共に努力する子)
- か 感謝と思いやりの心をもつ子
(人・自然・ものへの感謝と思いやりの心をもつ子)
- わ わかった、できたを目指す子
(めあてをもって、粘り強く学習する子)

【目指す学校像】

- ◎明日も行きたくなる学校
- わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
- 自分が認められ、安心して生活できる学校
- 信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
- 家庭・地域と連携し、共汗する活動を進める学校

後期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果がまとまりましたので、報告させていただきます。

日々子ども達は落ち着いて学習に取り組む様子が見られています。今回も自由記述欄には貴重なご意見をたくさんいただきました。大変関心をもっていただいていること、子ども達の学びや学校生活への期待、学校の取組へのご指摘等しっかりと受け止めていかなければという思いです。

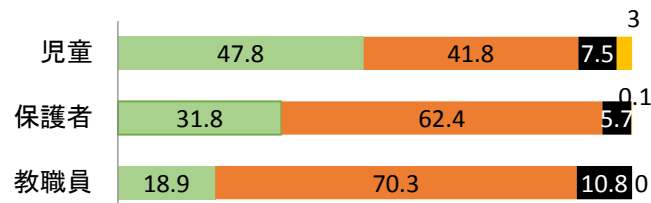
学習指導要領も改訂となり、「社会に開かれた教育」が掲げられているように、子ども達につけたい資質や能力を共有し、家庭や地域との連携・協働をより図っていくことが大切です。

日々子ども達の様子をしっかりと見つめ目標達成に向けた組織的・継続的な取組を進めていきます。今年度のご支援ご協力本当にありがとうございました。

確かな学力

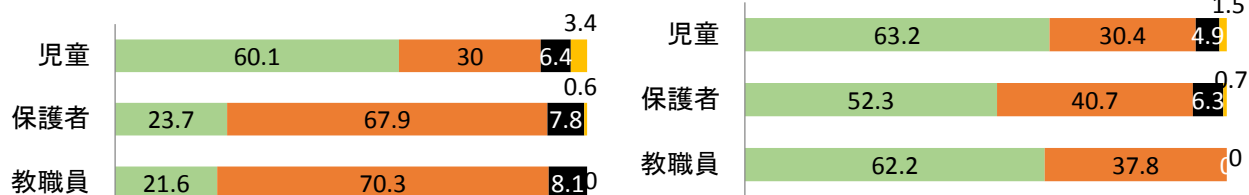
授業に必要な準備

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



わかりやすい授業

学力向上への期待



家庭学習(学年×15分程度)

読書(1日あたり20分程度)



◎「授業の内容はよくわかる」と回答した児童は前期と比べて10%上昇していました。「大体そう思う」を合わせた割合は前期とほぼ同じ状況の中、よくわかるという児童が増えたのは嬉しい結果でした。

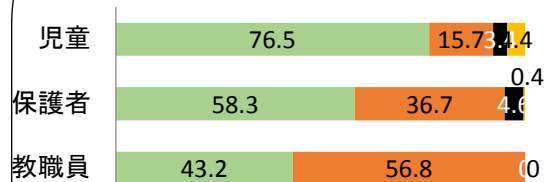
●「わかりやすい授業ができています」という保護者の評価は前期より1%上昇していますが、「そう思う」評価の数値だけを見ると、2.7%下がり厳しい結果でした。「集中して授業を受けている(学力向上への期待)」児童の自己評価も、前期の50パーセントから63.2%と13.2%上昇し頑張っている様子も表れていました。

◎「家庭学習ができています(学年×15分)」とする児童は4.2%、「本を読んでいる(1日あたり20分程度)」も7.9%それぞれ増加傾向が見られました。

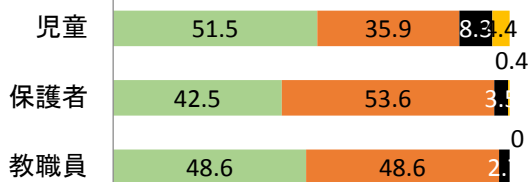
●保護者の方の評価は児童とは逆に、家庭学習は2.4%、読書も3.4%下がり、子どもの意識との差をどのように捉えていくか考えさせられます。

豊かな心

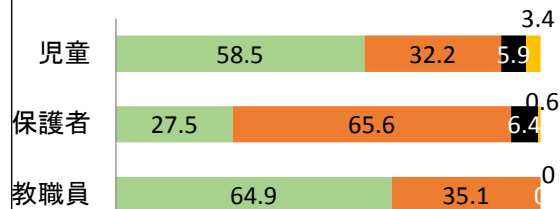
楽しい学校



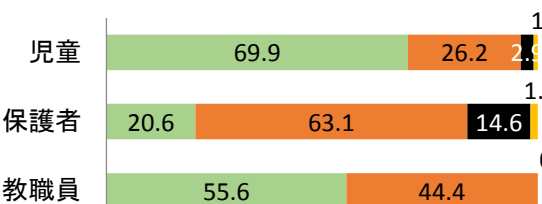
あいさつの励行 家族とのふれあい



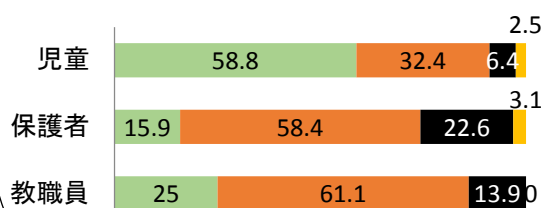
規範意識



一人一人を大切にした教育活動



正しい言葉づかい

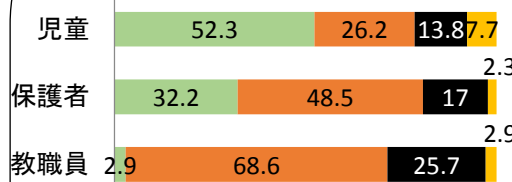


◎「学校は楽しい」4. 5%「挨拶している」3. 2%「正しい言葉遣いをしている」1%「周りの人を大切にしている」0. 7%児童結果は前期より上昇しており、保護者の方のご協力はもちろん、登校指導やたてわり活動の取組も子ども達にとってよかったという声もいただいています。今後も充実した取組にしていきます。

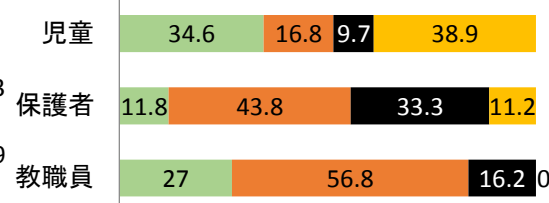
●逆に保護者の方は「一人一人を大切にしている」6. 2%「正しい言葉づかい」8%「規範意識」1%低くなりました。安心して子ども達を見守っていただけるよう、再度見直していきます。

健やかな体・家庭地域との連携

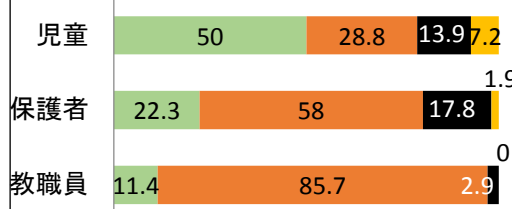
早寝・早起き、朝ごはん規則正しい生活習慣



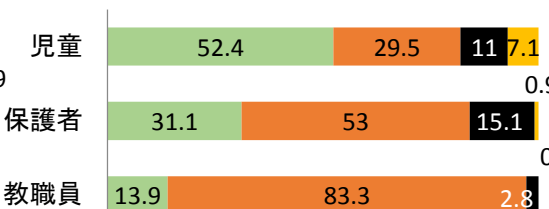
地域・PTA活動への参加



気軽に相談できる



家族の一員としての役割

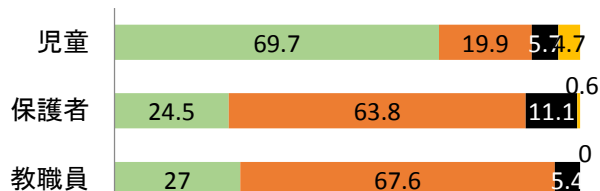


◎前期かなり良い結果であった「早寝早起き朝ごはん」は保護者の方の評価がさらに4. 4%上昇したのも各ご家庭での継続した取組のお蔭と感謝しています。

●反対に児童は7. 6%下がりましたが、何が課題なのか今一度見直して個に応じた声かけを心がけ、児童理解の大事な部分として捉えていきます。

◎「相談できる（そう思う）」は児童・保護者ともに7～8%上昇していますが、まだ約20%の方が相談しにくいと思われており、家庭と学校の距離感をもっと縮め子ども達を中心に据えた連携を図っていきます。

児童・学校の様子の発信について



HPの更新回数が増え、楽しみにしていただいているご家庭もあるとお声をいただきました。ただ結果として児童は5. 7%保護者は3. 5%下がっています。教職員も同様の評価となっており、タイムリーに子ども達の様子がよりわかっているものを目指していきます。

保護者の方からいただいたご意見

＜よかった点＞
 ○楽しく通っている。
 ○悩みを共有し解決できるよう関わっていただいた。
 ○様々な体験学習をさせてもらえてよかった。
 ○たてわり活動は素晴らしい。続けてほしい。
 相手を思いやる気持ちも育てている。
 ○イングリッシュデーや登下校の見守り活動がよい。
 ○授業だけでなく部活を通して多くを学んだ。

＜改善すべき点＞
 ●学力向上と学ぶ楽しさの追究を期待している。
 ●学力以外の面での成長も期待している。
 ●もっと家庭・学校の連携を密にしてほしい。
 ●多忙とは思いますが子どもに向き合う時間見守る時間をもち一人一人にしっかり関わってもらいたい。
 ●ハートフルコンサートの参観場所を確保してほしい。

学校運営協議会でいただいたご意見

・学力が上がっているという結果は望ましい。
 ・読書については、本が嫌いというわけではなく、宿題や部活などで読む時間がない場合もある。
 ・読書マラソンやたてわり読書等の機会がある時は特によく読んでいる。週末に宿題などで出してもらうなど読む機会があれば嬉しい。
 ・スマートフォンについては、どれくらいの子どもが所有しているか、どのような目的で使っているのか情報を得ておきたい。
 ・担任以外に相談できる場があるのはよい。
 ～PTAの方より～
 ・役員の仕事を通して多くの地域の方に支えられていることを実感した。たくさんの人に参加してほしい。
 ・学校に足を運び、子ども様子がよくわかった。